

はじめに

伴奏を用いず歌われる新曲視唱課題です。一般的に「**新曲視唱**」というとき、この課題を指します。

課題の実施について

課題実施の方法は、一般的に次のような流れで行います。

学習者は一定時間、初めて見る旋律の楽譜を見たのち（予見）、歌唱します。

予見か歌唱の前に、課題の調性の主和音やカデンツ、あるいは冒頭の音がピアノなどで与えられます。

予見の時間は、曲の長さや難易度によって、数10秒から2、3分程度を目安に設定します。試験やレッスンの場では、予見のはじめと終わりの合図は監督者が行います。

実施者は、音程やフレーズ感を常に意識し、ディナーミクなどの演奏指示に細心の注意を払い、初めての演奏での音楽の完成を目指します。

多くの大学、高校を含めた教育機関で実施されている課題です。